

C-69 中学生の身体特長の上からみた教材型紙の検討

広島大教附中 柔原 敏子

1. 中学校の被服製作指導に型紙が用いられるが、ゆるみ、くりの大きさなどに問題があり補正を必要とする。それで、中学生の体の寸法を静止の状態・運動の状態に計測し、それをもとに型紙に検討を加え、中学生の体にあった型紙にし、被服製作指導の能率化をはかる。

2. 1)人体計測をする。——対象は中学1・2・3年の女子、計測部位は、直立正常時・屈身時・腰かけ時・吸気時の各部の寸法23項目を計測する。

2) 1)の値を体格によって分類し、平均値を求める、運動によって寸法の変る部位はその変化の状態を調べる。

3) 型紙A・Bについてゆるみ、くりなどが、計測値に対して適当かどうかたしかめる。

3. 目下、集計中であるが、ゆるみ・くりの寸法が不足している。